

# 連合運動の存在をかけた雇用問題に取り組む

連合会長 笹森 清

連合群馬の皆さん、  
明けまして  
おめでとうございます。

2003年は働くものにとってまことに厳しい幕開けとなりました。長引く不況のなかで勤労者の可処分所得は5年間にわたって減り続け、失業率は5%半ばの高水準に張り付いたまま。まさに働くものの雇用と生活は非常事態にあります。

私は連合会長に就任してから「ストップ・ザ・失業」と「組織の拡大・強化」を掲げて全国の都道府県を回り、知事をはじめ各分野の方と直に話を交わしました。そこで地方の産業・経済の危機的な実態を目のあたりにし、もうどうにもならないという関係者の悲鳴を聞きました。中央政府はこうした実情に目を閉ざし、相変わらずサプライサイドの経済政策を続けていますが、政府の経済無策・失策こそが危機的状況をもたらした原因だといわなければなりません。

雇用問題は労働組合の生命線です。いまや待ったなしの非常事態のもとでは、労働組合は雇用を中心とした運動に集中・特化



しなければなりません。そして、これ以上失業を出さない、不幸にも失業を余儀なくされた人の救済、新しい雇用の創出に全力を上げるべきです。ここは連合労働運動の存在をかけた、雇用問題の解決に挑みたいと思います。春季生活闘争もここ数年、賃金の上げ幅中心の運動から改革を図ってきましたが、ことしは雇用の安定とあわせて、労働条件の維持・確保と底上げをどう図るかが課題となります。賃金カーブ維持分を確保し、なし崩しの賃下げは絶対に阻止しなければなりません。はびこる不払い残業の一扫も緊急の課題です。

長期不況のもと、全産業・企業で繰り広げられたリストラ攻勢によって労働の現場はまさに荒れなんとしています。正規従業員は削られ、パート、派遣、契約労働者など非典型の労働に置き換えられ、長時間労働、不払い残業がはびこっています。また失業の増大は社会全体を劣化させています。しっかりしたワークルールを打ち立て、連合が目標とする「労働を中心とした福祉型社会」を築き上げなければなりません。

いまこそ労働組合の出番、そして「力と行動」のスローガンを実行に移すべき時です。職場で、地域で、ともにがんばりましょう。

## 第15回 統一自治体選挙

### 連合群馬第1次組織推薦候補者一覧

- ◎県議会議員選挙:2003年4月13日投票予定
- ◎市町村首長選挙:2003年4月27日投票予定
- ◎市町村議員選挙:2003年4月27日投票予定

氏名	議会名	推薦保証組織	現・新
長崎 博幸	県議会(高崎市選挙区)	電機連合	現(4期目)
大沢 幸一	県議会(桐生市選挙区)	全通	新
黒沢 孝行	県議会(太田市選挙区)	自治労	現(3期目)
塚越 紀一	県議会(伊勢崎市選挙区)	JAM・情報労連	現(3期目)
塚原 仁	県議会(邑楽郡選挙区)	電機連合	新
桑原 功	県議会(前橋市選挙区)	自治労	新
植原大二郎	高崎市議会	電機連合	現(4期目)
吉井 照雄	高崎市議会	情報労連	現(6期目)
高橋美奈雄	高崎市議会	JR総連	現(2期目)
下田 文男	桐生市議会	自動車総連	現(6期目)
園田 恵三	桐生市議会	電力総連	現(5期目)
松本 輝寿	伊勢崎市議会	JAM	現(5期目)
矢島 征司	伊勢崎市議会	運輸労連	現(4期目)
茂木 義市	太田市議会	電機連合	現(6期目)
小林 人志	太田市議会	自治労	現(2期目)
尾内 謙一	太田市議会	ゴム連合	現(5期目)
高柳 勝巳	沼田市議会	全通	新
篠田 徳寿	渋川市議会	鉄鋼労連	新
岩松 孝壽	尾島町議会	電機連合	現(2期目)
伊藤 正雄	笠懸町議会	情報労連	現(4期目)